



## 前川区長就任後「区長とともに練馬の未来を語る会」を初開催 ～ 区政運営の新しいビジョンの策定に向けて、区民と車座で意見交換！～

と き 平成26年7月22日(火) 午後2時～午後2時40分

ところ 練馬区立大泉子ども家庭支援センター(練馬区東大泉5-35-1)

22日、練馬区立大泉子ども家庭支援センターの子育てのひろばで、前川耀男(あきお)練馬区長が就任後初めてとなる「区長とともに練馬の未来を語る会」を開催した。

「区長とともに練馬の未来を語る会」は、前川区長が、今後の区政運営の方針を定める新しいビジョンの策定に向けて、区民の方の声を聴くことを目的に開催したもの。

第1回目は、当センターを利用している0～3歳の乳幼児の母親12名と、「子育ての支援」をテーマに意見交換を行った。参加した方からは、「区長が子を持つ親の目線で話してくださったので、大変話しやすかった。」と、感想の声が聞かれた。前川区長は「お母様方の声を今後の区政の運営にいかしていきたい。」と今後の区政運営への意気込みを語った。



【当日の様子】

### 【区長とともに練馬の未来を語る会】

「区長とともに練馬の未来を語る会」は、前川耀男練馬区長が、区政運営の新しいビジョンを今年度策定するにあたり、区民の方の声を聴くことを目的に開催したもの。今後、月に1、2回、様々な区民の方と意見交換をする予定。

### 【当日の様子】

午後2時から、練馬区立大泉子ども家庭支援センターの子育てのひろばで「子育ての支援」をテーマに行われた第1回目の「区長とともに練馬の未来を語る会」には、0～3歳の乳幼児の母親12名が親子で参加。

保護者の方々は、自身の切実な状況を話したうえで、待機児童に対する区の考え、予防接種、在宅での子育て支援についての質問・意見・提案に対して、前川区長は一つ一つ丁寧に応え、「皆様の生の声を大切にして、今後の区政にいかしていきたい。」と話した。参加した保護者からは、「区長が子どものことについて真剣に考えてくださっていて安心しました。このような機会を今後もつくってほしい」、「話を聴きにきていただいてありがたかった。区長が子を持つ親の目線で話してくださったので、大変話しやすかった。」といった声があがっていた。